

学校だより

頸城

令和6年4月17日

上越市立頸城中学校

〒942-0164 頸城区潟口 60

令和6年度スタート ～入学・進級おめでとうございます～

上越市立頸城中学校長 小池 克行

この春、頸城中学校に赴任いたしました。私にとって、頸城地区での勤務は初めてとなりますが、生徒の素晴らしい姿に感動する毎日です。

さて、4月8日(月)に入学式を行い、新たに74名の1年生を迎え、全校生徒206名で令和6年度がスタートしました。最上級生として立派な姿を示してくれる3年生、後輩ができ誇らしげな2年生とともに、充実した中学校生活になることを願っています。

令和6年度のスターにあたり、大切にしてほしいこととして「相手を認め、尊重し、大切にすること」「授業を大切にすること」を生徒・教職員に伝えました。以下、入学式の式辞の一部を紹介します。

これからの中学校生活で大きく成長していく皆さんに、心に留めておいてほしいことをお話しします。みなさんは自分と考えや立場が異なる人と、どのように接しますか？ちょっと話は大きくなりますが、これからの社会は、科学技術の発達により、数年前には想像もできなかった未来が訪れようとしています。そして、社会における様々な課題は複雑で、解決の方法が明らかではないことが多くなると言われています。そのような社会では、意見や立場の違う人たちが集まって知恵を出し合い、討論し、協力して解決にあたる必要があります。

つまり、様々な人との関わり方が重要であり、「相手のことを認め、尊重すること」がとても大切になります。中学校生活においても、自分と違う考えの仲間や、自分と異なる立場の仲間と関わる場面が多くあることでしょう。そうした時に、「相手を認め、尊重すること」を大切にしたいのです。そうすることで、自分自身も成長し、何より、多くの仲間と豊かな関係を築くことができると思います。

そもう一つは、「授業を大切にすること」です。科学技術の発達は、私たちに豊かな生活をもたらす一方で、今ある仕事の約半分が新しい仕事に代わっていくとも言われています。そうした時、今、みなさんにとって大切なのは、自分自身の学びを深めるということです。学ぶということは、中学校を卒業してからも続く、大切な営みです。学ぶことで身につけた知識や経験は、誰にも奪われることなく、あなたの人生を豊かにしてくれます。授業を大切にすることはやがて皆さんの人生を豊かなものにします。

「相手を認め、尊重し、大切にすること」そして「授業を大切にすること」このことを決して忘れないでください。

教職員一同、生徒一人一人が本校の教育目標である「豊かな心を持ち、たくましく実践する生徒」として育つよう精一杯取り組んでまいりますので、これまで同様、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

頸城中生徒の素晴らしい姿

- ・リーダーがリーダーとして、整然と活動する姿
- ・大きくさわやかな声であいさつする姿
- ・膝をついて丁寧に床の雑巾がけをしてくれる姿
- ・姿勢正しく話を聞く姿、そして、心に響く大きな拍手